

授業計画（シラバス）

教育内容	専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復の促進				
科目名	病因論（微生物学）	対象学年	1年 前期		
単位（時間数）	2単位（22時間）	講義時間	20時間	試験時間	2時間
講師名	外来講師	実務経験	臨床検査技師		
学習目標	1. 微生物の特徴と生体に及ぼす影響と対処方法を理解する 2. 感染症の基礎知識と感染防御を理解する				

回数	単元・授業内容	授業形態	担当	使用教材
1	病原細菌 細菌感染症	講義	外来講師	教科書
2	球菌と桿菌 グラム染色	講義		
3	カンピロバクター属 ヘリコバクター属	講義		
4	細菌、結核菌 抗酸菌	講義		
5	ウイルスについて 潜伏期、症状	講義		
6	感染症の分類	講義		
7	ワクチンについて	講義		
8	スタンダードプリコーション PPE	演習		
9	消毒 滅菌と殺菌	演習		
10	隔離の方法 ゾーニング	演習		
11	終講試験	試験	▼	
教科書		微生物学（医学書院）、病理学（医学書院）		
参考図書				
評価方法		終講試験 ＊微生物学と病理学との平均点で60点以上で単位取得（ただし、各単元60点以上必要）		